

# LIXIL マンション用 キャスティナB・C錠(空錠) 取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

## 安全に関する記号 記号の意味



**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

## 一般情報に関する記号



**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

## <施工の前に>



**警告**

- 門扉は人や車が入り出すためのものです。構造によって開閉する方法が異なりますので、設置の場所・目的に合わせて選択してください。
- 門扉の種類によっては、デザイン上格子間のすき間が大きく頭や足が入りやすいものがあります。段差のある場所や高所への施工は控えてください。



**注意**

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

## <施工上のご注意>



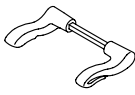
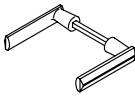




**注意**



- 外開きタイプでは開閉時に扉が公道(道路面)等へ飛び出さない位置に設置してください。
- 施工終了後は扉の開閉チェックを行ない、不具合がないか確認してください。

## ■梱包明細表





### ①錠セット

名称	略図	員数	
		両錠	片錠
錠掛け側		1	1
錠受け側		1	—
レバー (B錠)		2	1
レバー (C錠)		2	1
キズ防止プレート ※		1	—
片錠受け		—	1

### ①錠セット つづき

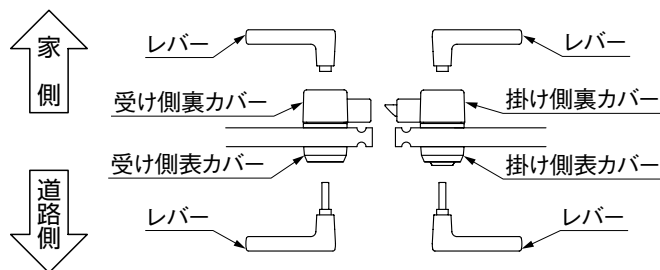
名称	略図	員数	
		両錠	片錠
落とし棒受けフランジ		1	—
①-① M5×20ナベセムスネジ		—	2
取付説明書	—	1	1
取扱説明書	—	1	1

### ②片外開き部品

名称	略図	員数
片外開き部品75角用		1
片外開き用戸当り		1
片外開き用戸当り裏板		1
②-① M5×14トラス小ネジ		2

※ 両・外開き時のみ使用します。

## 1. 各部の名称 ※図は右勝手内開きを示します。



## 2. 勝手の変更 ※本セットは右勝手内開き用になっています。扉の勝手が右勝手内開き以外の場合は、下記方法にしたがって錠の勝手を変更してください。

### 2-1 勝手変更

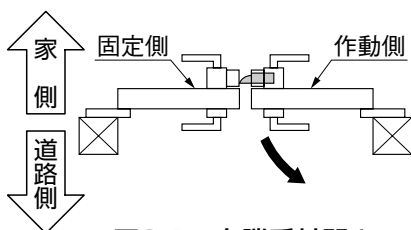


図2-1 右勝手外開き

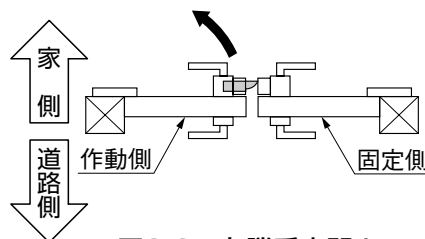


図2-2 左勝手内開き

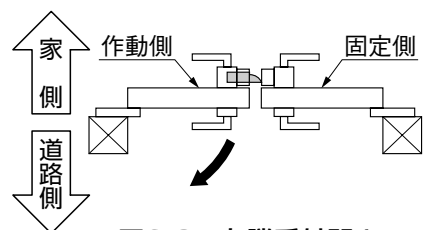
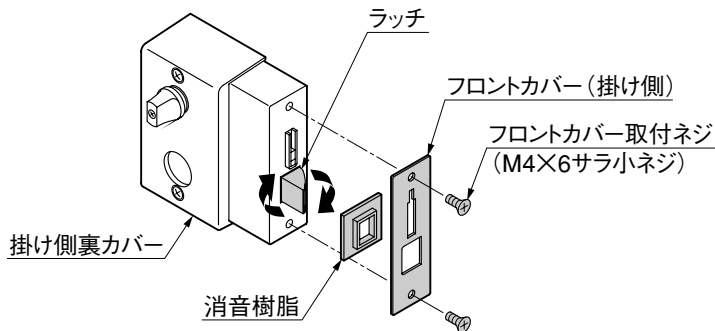


図2-3 左勝手外開き

### ポイント

- 右勝手外開きの場合、「2-2 ラッチの組換え」にしたがって勝手を変更してください。
- 左勝手内開きの場合、「2-2 ラッチの組換え」、「2-3 機構部および受け箱の勝手変更」にしたがって勝手を変更してください。
- 左勝手外開きの場合、「2-3 機構部および受け箱の勝手変更」にしたがって勝手を変更してください。

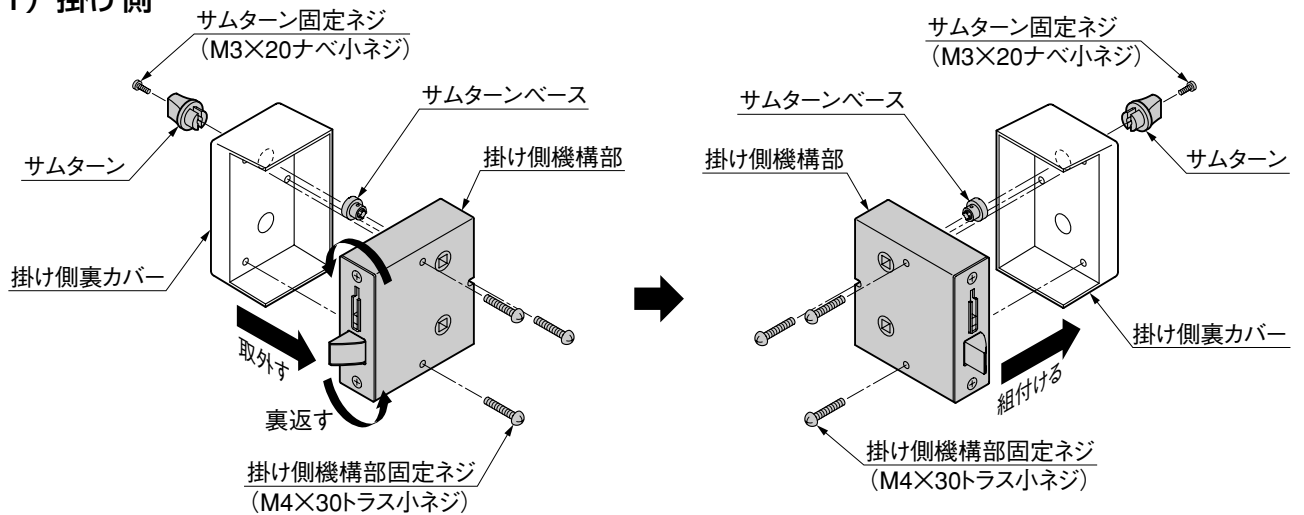
## 2-2 ラッチの組換え



- 1 フロントカバーを外しラッチを回転させてから、再度「フロントカバー取付ネジ」で取付けてください。

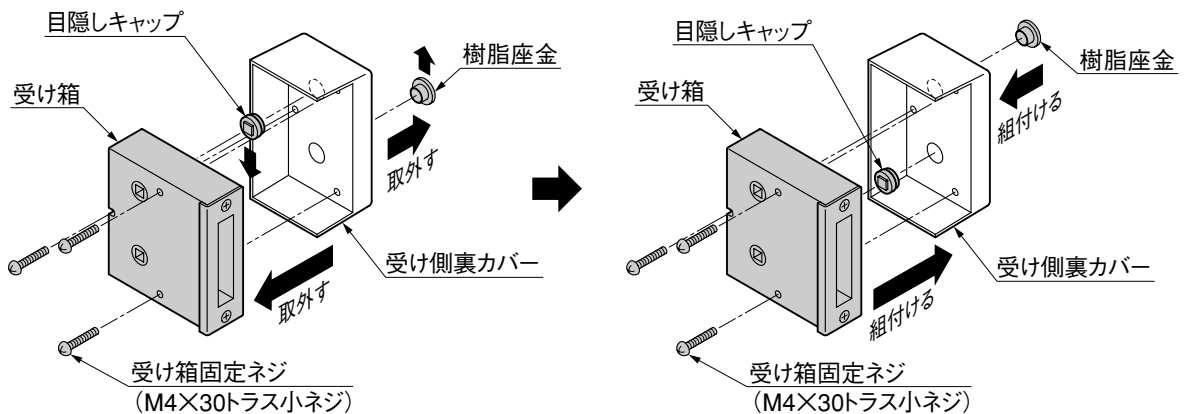
## 2-3 機構部および受け箱の勝手変更

### (1) 掛け側



- 1 サムターン固定ネジをゆるめ、サムターンを取外してください。
- 2 掛け側裏カバーから機構部を取外し、機構部を反転してください。
- 3 サムターン受けを反対側の穴にセットしてください。
- 4 機構部を掛け側裏カバーに挿入し、「掛け側機構部固定ネジ」で取付けてください。

### (2) 受け側



- 1 受け側裏カバーから受け箱を取外してください。
- 2 目隠しキャップおよび樹脂座金の位置を、それぞれ変更してください。
- 3 受け箱を受け側裏カバーに挿入し、「受け箱固定ネジ」で取付けてください。

### 3. 錠の取付け ※図中のレバーはB錠のものです。

#### 3-1 両開きの場合

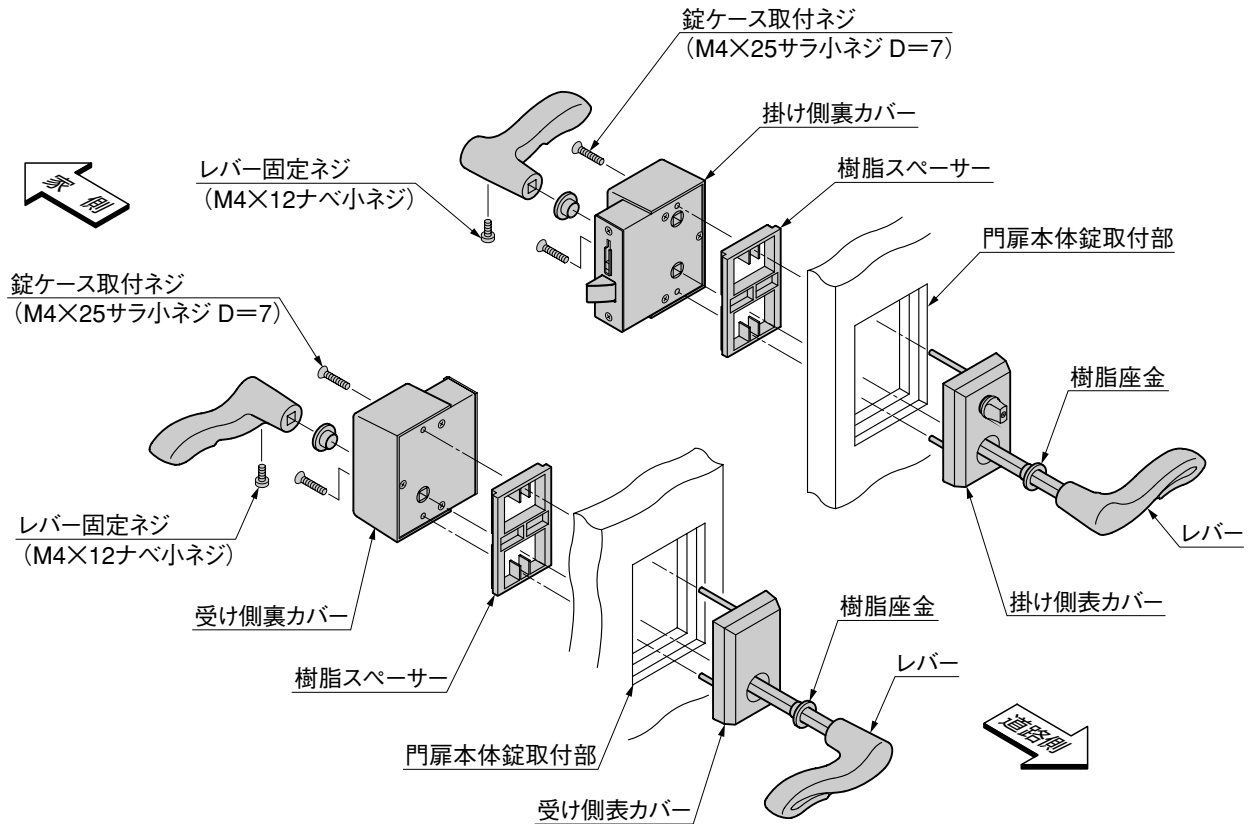


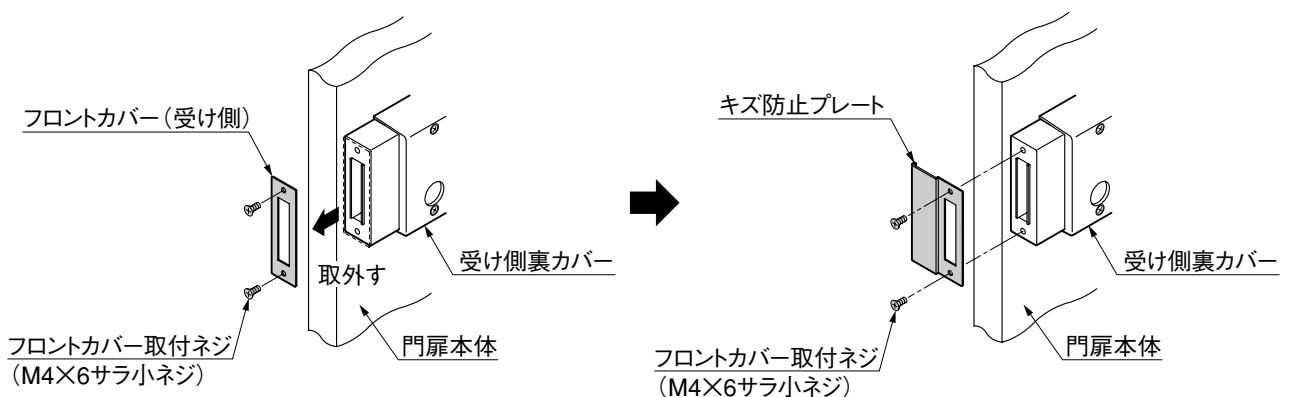
図3-1

① 図3-1にしたがって、門扉に錠を取付けてください。

#### ポイント

- 樹脂スペーサーには向きがあります。図の向きで取付けるようにしてください。
- 取付後、家側から見たときに錠ケース取付ネジを締め込んだ後も、門扉本体と錠裏カバーとの間にすき間があいているように見えますが、止水や取付強度に影響はありません。

#### 3-2 両外開きに変更する場合



① 受け側裏カバーのフロントカバー(受け側)を外し、キズ防止プレートに交換してください。

### 3-3 片開きの場合

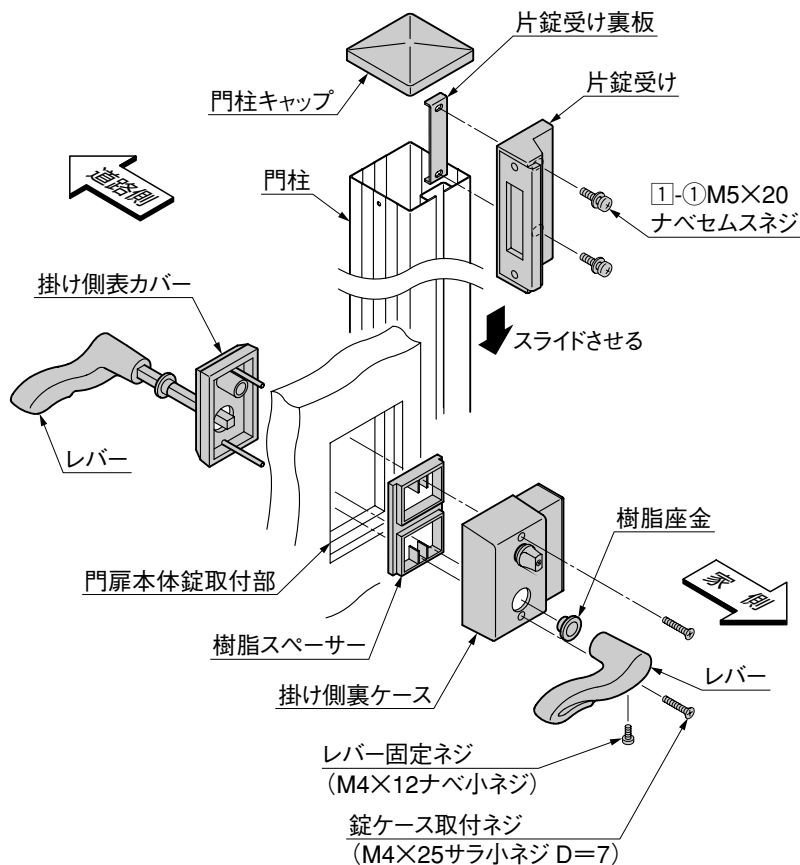


図3-2

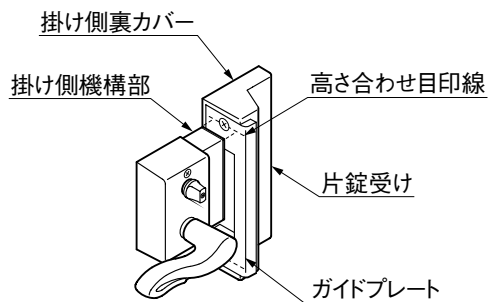


図3-3

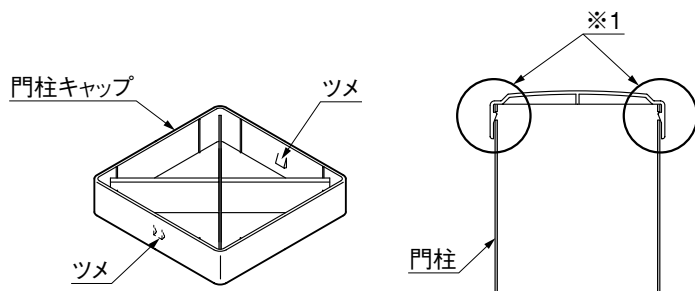


図3-4

① 図3-2にしたがって、門扉に錠を取付けてください。

② 片錠受けを門柱に①-①で取付けてください。

#### ポイント

- 樹脂スペーサーには向きがあります。図の向きで取付けるようにしてください。
- 片錠受け高さは、片錠受けのガイドプレートに刻印してある高さ合わせ目印線と、錠掛け側機構部の上端面との高さを合わせた位置で固定してください。(図3-3参照)
- 取付後、家側から見たときに錠ケース取付ネジを締め込んだ後も、門扉本体と錠裏カバーとの間にすき間があいているように見えますが、止水や取付強度に影響はありません。
- 片錠受け裏板は門柱にテープで仮止めしてありますので、テープをはがして使用してください。

#### 補足

- 片外開きの場合は、「3-4 片外開きに変更する場合の追加部品の取付け」にしたがって追加部品を取付けてください。

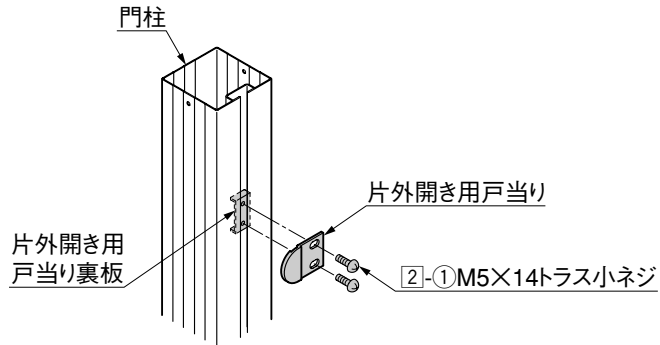
③ 門柱キャップを確実にかぶせてください。(図3-4参照)

#### ポイント

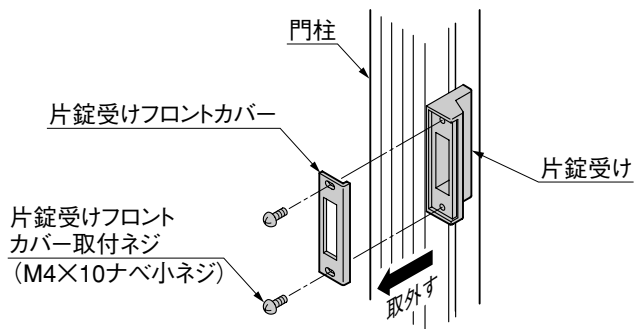
- 確実にツメが引っ掛かるようにはめ込んでください。(※1)

## 3. つづき

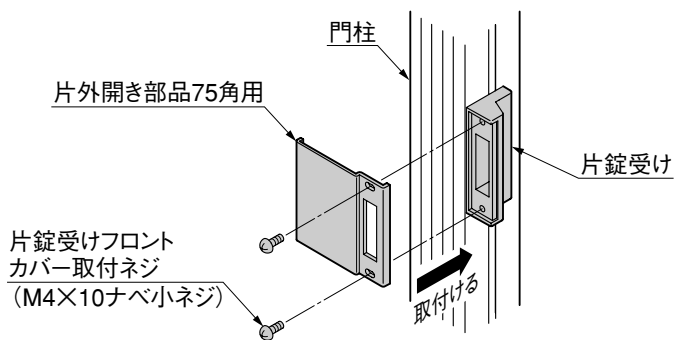
### 3-4 片外開きに変更する場合の追加部品の取付け



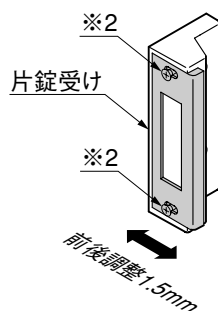
- ① 片外開き用戸当りを2-①で取付けてください。



- ② 「片錠受けフロントカバー取付ネジ」をゆるめて片錠受けフロントカバーを取外し、片外開き部品75角用に交換してください。



### 3-5 片錠受けの調整方法



- ① 片錠受けは、上下のネジをゆるめて調整してください。(※2)

# メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

